



第 51 号

発行所
 公益社団法人
 貝塚市シルバー人材センター

住所 〒597-0083
 貝塚市海塚1丁目17番20号

電話 072-432-3620

FAX 072-436-3957



『俳画』 会員 前窪 靖弘 作

目 次

新年のごあいさつ..... 理事長 元林 光二(2)

新年のごあいさつ..... 貝塚市長 藤原 龍男(2)

発注者の声..... (3)

職場探訪.....(3~4)

街頭啓発..... (5)

清掃奉仕活動..... (5)

会員作品展..... (5)

行基と貝塚.....(6~7)

今年の年男・年女の会員.....(8~10)

秋の催し..... (11)

「大江戸温泉物語」同好会..... (11)

会員の広場..... (12)

編集後記..... (12)

新年のごあいさつ



理事長 元林 光二



長からバトンを引き継ぎましたのでよろしく
お願いいたします。
会員の皆様並びに関係各位におかれまして

新年おめでとうございます。
昨年5月に開催さ

れました定時総会に
おきまして、勝理事

はお健やかに新年をお迎えのことと、心から
お慶び申し上げます。

平素は、シルバー人材センター事業の推進
にご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げ
ます。

さて、昨年5月1日から元号が令和となり、
平成の時代は終わりを告げ、新たな時代の幕
開けに直面しております。

シルバー人材センター事業におきましても、
新しい時代にふさわしい、新たな気持ちで、
高齢者の「居場所」、「いきがい」を生み出
し、人生百年時代に応じた「生涯現役社会」
の実現に役割を果たし、併せて仕事を通じた

地域社会への貢献、社会参加を實行し、今後
とも地域社会の活性化に寄与してまいりたい
と考えております。

少子高齢化など多種多様な社会情勢の変化
に対応した事業の構築を、安全第一を念頭に
しながら模索してまいります。

近年、会員数は徐々に減少しており、仕事
はあっても引き受けられない状況も発生して
きておりますので、引き続き会員拡大にご協
力頂きますようお願いいたします。

最後になりますが、皆様方には、ご健勝と
ご多幸、並びにますますのご活躍を祈念いた
しまして、新年の挨拶とさせていただきます。

新年のごあいさつ



貝塚市長 藤原 龍男



新春をお迎えのこととお慶び申上げます。
旧年中は、市政の推進にご理解ご協力を賜
り厚くお礼申し上げます。

新年あけましてお
めでとうございます。

貝塚市シルバー人
材センターの会員の
皆様には、健やかに

元号が平成から令和にかわり、初めての新
年を迎えました。貝塚市シルバー人材セン
ターにおかれましては、昨年5月に元林光二
理事長が就任され新体制のもと、新年の幕開
けとともに、輝かしい未来に向けて更なる躍
進をとげられることを期待しております。

さて、わが国では、急速に少子高齢化が進
んでおり、本市においても令和元年10月末現
在の全人口に占める65歳以上の人口の率が
26.2%となっており、将来はさらに上昇す
るものと推測してあります。このような状況の
中で、活力ある地域社会を維持していくため
に、働く意欲のある高齢者が、年齢にかかわ
りなく活躍しつづけることができる社会環境

を整えることがますます重要となっております。
貴センターにおかれましては、シルバー人
材センターの理念である「自主・自立・共働・
共助」のもと、会員の皆様の就業機会の拡大と
地域貢献につながる諸事業に積極的に取り組
んでいただきますようお願い申し上げます。

本市といたしまして、高齢者のかたが就
業、ボランティア活動など幅広く社会に参加・
貢献していただけるよう、引き続き支援して
まいります。
結び、貝塚市シルバー人材センターの今
後ますますのご発展と会員の皆様のご健勝、
ご活躍を祈念し、新春の挨拶とさせていただきます。

発注者の声

昆布菓子製造業務



中野物産株式会社
総務部長
川原 勇司

当社は1931年創業以来、「都こんぶ」（酢昆布）や「おしゃぶり昆布浜風・梅浜風」といった昆布菓子を製造しております。

貝塚市シルバー人材センターの会員の方には、二色の浜工場が稼働して以降、長年に亘り業務をしていただいております。

業務内容は、原料の昆布を酢昆布へと加工する工程において、白い粉を塗す作業や味付けされた昆布を箱に平らに敷き詰めていく作業、できあがった製品を最終梱包する作業などを担当してもらっています。また、従業員の昼食時の給湯準備や食堂内の清掃も担当して頂いており、現在は総数12

名の会員の方が毎日就業しておられます。また、毎年2回は工場内の草刈り作業も別途お願いしております。

会員の皆さんは、お客様の口口に「安心・安全で美味しい」お菓子をお届けする我々食品メーカーの良きパートナーとして日々頑張ってもらっています。年齢的にはお子様も独立されて家庭内で時間にゆとりのある方が多く、立ち仕事できつい作業ではありませんがほとんど欠勤されることがないため、製造現場では生産人員が読みやすく、生産態勢もスムーズに調整できますので大変ありがたいと、会員の皆様に改めて感謝の意を表したいと存じます。

末筆になりましたが、貝塚市シルバー人材センターの会員の皆様方のご健勝とご活躍を心より祈念申し上げます。



この度の職場探訪は、中野物産株式会社二色の浜工場です。

中野物産株式会社は1931年（昭和6年）創業で、大阪府堺市に本社を置き、創

業以来今も変わることのない味と品質を守り続けるお菓子。都こんぶを生産されている会社です。

現在、貝塚市シルバー人材センターから男女12名の会員さんがお世話になっております。業務別の配置人員は、①こんぶの粉まぶしと梱包業務に男性4名 ②こんぶをプレスに掛ける前段取り業務に女性4名 ③こんぶを入れるプラスチック箱の洗浄業務に女性2名 ④社員の昼食時のお茶の対応業務に女性2名です。

11月20日、貝塚市シルバー人材センターから、業務につかれておられる3名（男性1名・女性2名）の会員さんより、職場の内容についてお話を聞くことができました。こんぶの粉まぶし業務の馬場玲二会員は、あらかじめ酢に漬けて柔らかくしてある原材料のこんぶに1枚ずつ粉をまぶしていく仕事をされています。こんぶは一枚一枚をすべて手作業で処理していきます。

選別された粉をまぶされたこんぶは、プラスチック箱に20キログラムづつ詰めます。

また、こんぶをプレスに掛ける前段取り業務請負の鍋嶋壽美恵会員と鶴岡はるみ会員は、プレス用の容器にこんぶを敷き詰めて箱詰めをしています。こんぶを敷くにあたって、こんぶ表面のしわや形状や異物の

チエックをします。ここでもこんぶは一枚一枚をすべて手作業で処理しています。馬場会員は4月から業務について8ヶ月。72歳を過ぎたが食品会社は初めて経験する。酢のにおいてはまだ慣れないが、全体的には良い職場なので、75歳の誕生日の定年まで、健康のために働きたいと話しておられました。

鍋嶋会員と鶴岡会員は共にこの業務について6年。いまでも酢のにおいて涙がでることもあるが、パートさん達には厚生福利が充実しており、子育てにも協力的で、職場の雰囲気も良いのでできるだけ長く勤めたいと話しておられました。

会員さんの話を聞いていて、男性も女性もいくら年をとっても健康で元気であれば、外に出て社会のために役に立ちたいとの思いが、ひしひしと感じ取れました。

どうかこれから先も健



貝塚市二色中町、
二色の浜工場
創業昭和6年6月
平成9年7月
二色の浜工場竣工

北海道道南産真こんぶ原料、11工程で製品に

1. 原料選別
2. 洗浄
3. 乾燥
4. 煮出し
5. 乾燥
6. 煮出し
7. 乾燥
8. 煮出し
9. 乾燥
10. 煮出し
11. 乾燥



康には十二分に留意されて、一日でも長く業務に励まれますように、ご祈願を申し上げます。

文・井垣成一



街頭啓発

毎年10月はシルバー人材センター事業の普及啓発促進月間となっています。

センター事業を多くの皆様を知ってもらうために、10月27日(日)午前10時から貝塚シェルピアDeux(ドウ)アトリウムにおいて理事が、また10月16日(水)午後5時から南海貝塚駅・二色の浜駅、JR東貝塚駅・和泉橋本駅、水鉄水間観音駅・清見駅において地域委員が啓発チラシ入りポケットティッシュを市民の皆様配布し、啓発活動を行いました。



清掃奉仕活動

「シルバーの日」恒例の清掃奉仕活動は、10月19日(土)理事、総務・女性・就業部会員と一般参加者1名を含めて総勢40名参加のもと行われました。

当日は午前9時にセンター作業所をスタートし、約1時間かけ市役所周辺道路の歩道を中心に3班に分かれて清掃しました。

参加された皆さまご苦労さまでした。



会員作品展

会員作品展が10月25日(金)・26日(土)・27日(日)の3日間にわたり、貝塚シェルピアDeux(ドウ)アトリウムにおいて開催されました。

展示期間中、約2,302人以上の方々が展示コーナーに足を運んで下さいました。



行基と貝塚

一昨年は貝塚市内に様々な伝承を残した僧、行基生誕1350年の年で、教育委員会では行基についての様々な展示やイベントが開催されました。そこで、今回はここでも行基の生涯と、貝塚に係る行基伝承について少しですが紹介します。

「行基の生涯」

奈良時代 668 年河内国（現在の堺市）に生まれ、15 才で出家、24 才で受戒し正式な僧になりました。その後飛鳥寺で道昭を師として仏教学の研究をしました。道昭は遣唐使として唐で禅学を学び、日本で教えを広めた他、全国で井戸や橋を作る等の土木事業を手がけました。行基は道昭の活動に深い影響を受け、民間への布教に専念しました。その中で重税や厳しい労役に耐えられなくなった人々を救済し、彼らを弟子にして活動を続けました。それと共に寺院の建設も進めましたが、こうした活動は僧尼令（寺の外での活動を禁じる法）に違反すると朝廷から厳しい禁圧を受ける事となりました。しかし、行基に従う人々は増え、豪族や民衆による宗教団体も拡大していきました。こうした人々や団体は、本来朝廷がすべき港、橋、

ため池の造営等の社会事業を行っていた事で、朝廷も無視できず、弾圧から懐柔へと変わっていきました。そして、743 年に行基は聖武天皇より大仏建立を依頼されました。76 才の高齢ながら多くの人々と技術を必要とする大仏鑄造に協力する様に説いてまわりました。その功績により大僧正に任命されましたが完成を見ずに 82 才の生涯を閉じました。

「行基伝承と貝塚」

朝廷によって著された行基年譜には貝塚について「神前船息」という港が記され、地元の伝承にも神前（現在の加治、加神）周辺に港と大集落があったと伝えられています。また、近木川の上流は木鳥郷と呼ばれ、この地域の材木を行基が建立した四十九院に用いたとも伝えられています。産出した材木が集積された地が「木積」、そこから近木川を下り「神前船息」に運ばれ、その後大阪湾を通り各地へ運ばれたのではと考えられています。しかし、近木川河口付近は堆積物で埋没し、近世には遠浅で大



型船が停泊できない程変化し、現状からは港が築かれた事は想像できません。

行基年譜にはこの港しか記載されていませんが、貝塚市域では廃寺を含めた七寺、水間寺（水間）・往生院（水間）・願泉寺（中）・観音院（水間）・吉祥園寺（王子）・廃観音寺（木積）・廃妙楽寺（橋本）に行基による開創や中興の伝承が伝えられています。

また、行基と多くの人々が長い年月をかけて築いたと伝えられる「永寿池」（地藏堂）・水間寺開創伝承に登場する十六童子が出現したと言われる「稚児塚」（清児）・行基が和泉国内五ヶ所に設置したもののひとつと言われる「橋本共同墓地」・近木川中流域の水間、永寿、麻生の井堰や用水路等の「近木川灌がい用水施設」も行基によって築かれたと伝えられています。

「水間寺の創建伝承」

貝塚に多くの伝承を残す行基ですが、最後に水間寺の創建伝承を紹介します。

聖武天皇は平城京から南西の方角に聖観音像が現れるという夢を見た事を行基に話し、南西の地を目指し命を出しました。行基は一羽の白鳥に導かれ和泉葛城山の麓まで来た時に白鳥は一枚の羽根を落として飛び去りました。行基が途方に暮れていると、十六人の童子が現れ、白鳥は滝に向かったと言いました。行基が滝へ行くと、老人が現れて自分が守ってきた聖観音像を行基に授けると言いつつ、自らの右肘と共に岩の上に置きました。すると右肘は竜の肘となり、老人も竜の姿になり、滝の中に消えました。行基は大いに喜び、聖観音像を得た事を聖武天皇に報告しました。その後、像を得た水間の地に寺院を創建しました。

これらの伝承の中には、地名や行事につながる記述もあります。白鳥が羽根を落とした場所は「鳥羽」、十六童子が現れた場所は「清児」、行基と十六童子が聖観音像の出現を祝って餅をついたという事をもとに生まれた「水間観音千本搗餅つき」です。

この様に行基が行った活動は千数百年を経た現在も私たちが生活する貝塚に伝承とともに深く根づいています。

今回私は貝塚に係る行基や伝承を知る事で、近木川や水間寺や市内の地名等を改めて見返し、行基と脈々と続く日本の歴史を身近に感じ、とても不思議な気持ちになりました。

参考文献 ・行基生誕1350年記念「行基と貝塚」 編集発行 貝塚市教育委員会

この冊子をお借りするにあたり、執筆編集をされた社会教育課文化財担当の上畑治司氏にご協力頂きました。大変お世話になり、ありがとうございました。

【道昭の活躍】

びっくり！奈良時代に最初の火葬と禪の修行が

文武四（700）年三月十日に道昭和尚が入寂された。文武天皇は大変惜しまれて、使いを遣わして弔われた。和尚が如何に人々の尊敬を集めていたかが分かるじゃろう。和尚はその弟子・行基和尚とともに奈良時代の二大高僧と呼ばれておる。

道昭和尚は白雉四（653）年五月に遣唐使の第一船で渡航し、『西遊記』の三蔵法師のモデルになった玄奘三蔵のもとで法相宗を学び、多くの経典と共にこれを日本に招来したのじゃ。玄奘の勧めもあって唐ではもっぱら禪の修行につとめ、悟るところが多かったそうじゃ。

帰国後は、飛鳥の元興寺の東南の隅に禅院を建てて住み、多くの仏道修行者に禪を伝えたのじゃ。また、十余年にわたって全国を遊行し、道の傍らに井戸を掘り、各地の渡し場に船を造り、橋を架けるなどしておる。和尚は、船氏の出身じゃから造船や土木の知識も有ったのじゃろう。

単に寺に閉じ籠もるのではなく、民衆の中に入り民衆に具体的な利益を与えることこそが高僧の条件なのじゃろう。行基しかり、道慈しかり、空海しかりじゃ。

道昭和尚の亡骸は、遺言通り弟子達の手によって火葬に付された。『続日本紀』は「天下の火葬はこれより始まったのである」と記しておる。火葬そのものは以前より行われておったのじゃが、仏教と結びついての火葬はこれが最初じゃった。

その後、703年に持統天皇も遺命によって火葬されておる。おそらくは道昭和尚の教えに従ったものじゃろう。天皇が火葬に付された最初じゃった。さらに、707年の文武天皇、712年の元明天皇と続き、朝廷を中心に火葬が定着していくのじゃ。

現代の日本は世界でも珍しいほど火葬率が高く、97.5%じゃそう。特に都市部では土葬できるほどの土地がないことにもよろうが、やはり道昭和尚を先蹤とする仏教の影響が大きいのではないかの。

一言主大神は語る 投稿者鉢巻おじさん(投稿日：2009年1月27日)から引用しました。



③カラオケ、呆け防止と健康の為に良いと思ひ、好きな歌手(石原裕次郎)

②一日のスケジュールを立て、行動しているので、一日が短く感じる時もある、又、家事手伝い事(料理、掃除、日曜大工)

①身体の衰えは筋力からと思ひ、6年前位から(2時間程度)一週間に2回、体育館の自筋トレに通っています。お陰様で、骨節の痛みは知りません



亀口 啓治

①食事に気をつけています
②早寝早起き 毎日少し歩く
③民謡 カラオケ



山中 暉世子



③魚釣り、競馬

②読書かテレビを見ている。なるべく外出をするように心がけています

①常に血圧に気をつけています。休みの日は雨の日以外、1時間ほどウォーキングします



古川 猛

①食べる事が好きですが暴飲暴食をしない事です
②花いじり、バンパリー週2、3回行きます
③折り紙や小物づくり体を動かす事も好きです。バンパリーに行っています



松本 峯子

③武術太極拳を32年間続け、貝塚、岸和田、泉佐野で週3回指導しています

②体を休める様にしています



高尾 康廣

①適度な運動と脳トレを半々に分けて行い、そして十分な睡眠を取る
②月刊雑誌のクロスワードを解くのとハイキングに参加して、川柳のネタを探す
③クロスワード、クイズなどの応募と川柳大会などに参加する



川口 明



①三度の食事を規則正しく、しっかりとる事と適度の運動
②畑での野菜作り。友達と喫茶店で雑談
③ゴルフ



井上 昇

①笑う門には福が来る。笑顔忘れずに！よく食べて、よく寝ること
②近場へドライブ(関西圏)
③カラオケ、スポーツ観戦(野球)



窪利 正三



- ③日曜大工、家具の修理
- ②先ず体を休める。趣味の実戦
- ①外出から帰ったら手洗い、ウガイ!!葉はできるだけだけひかえる。ストレスはその場で忘れる事、食事は腹一杯食べる



魚田 清見

- ③魚釣、映画鑑賞
- ②メダカの世話、DVD鑑賞
- ①食べ過ぎに注意。食事は腹八分に



佐々木 末隆



- ③波止釣り、アジ、サバ、イワシなどを釣って、夕食の足しにするのがいいですね
- ②知らない街をブラブラ約5km以上歩いて帰りに居酒屋で一杯飲んで帰るのが楽しみです
- ①毎日、1万歩を目標にしています。週3回は体育館でトレニングをしています



大山 孝則

- ③特にありません
- ②テレビを見る。家、風呂掃除
- ①野菜をたくさん食べる事。早寝、早起



安枝 務

- ③読書、武道、城めぐり、スポーツ番組テレビ観戦
- ②野菜作り(家庭菜園)ドライブ
- ①食事 何でも食べる 快眠 何も考えない事 感化無神経



岡本 忠幸

- ③サントラのコスプレで子育てサークルでお菓子を配布。前回はツゲさんをサポート。シルバーの仕事で一番楽しい。10年続けさせて戴いています
- ②持病で遠出が叶わぬ身体となり、NETで世界の情報と歴史を検索
- ①目標1万歩なれど達成6割。選挙広報配布したら1万6千歩超



安藤 博文

- ③DIY、盆栽、金魚メダカ
- ②テレビを見て過ごす
- ①炭水化物を多く取らないこと



山田 成男

- ③日曜大工
- ②スポーツ観戦、相撲、野球など
- ①暴飲暴食



佐竹 良美

- ③ガーデニング
- ②買い物(ショッピング)、ガーデニング
- ①すいみんと食事をパランスよくとること



岸本 實

- ③カメラ、家庭菜園、旅行、映画を見る事(この頃もっぱらアマゾンプライムビデオ)
- ②畑仕事。写真の現像、画像編集
- ①なるべく車を使わないで歩く事。よく寝る事



小谷 育雄

- ③読書、編み物、パッチワーク etc
- ②長生会(老人会)に参加しています(カラオケ、卓球、ハイキング etc) 読書、手芸 etcも好きです
- ①最近、特に運動などしていません。数時間でも働く場所があるというのが一番健康のもとです



辻井 麗子

- ③カラオケ、録画DVD、ブルーレイ鑑賞
- ②音楽鑑賞。パソコンで論文作成。必要に応じて庭木の手入れ
- ①暴飲暴食しない、健康診査、定期検診欠かさない。過度な運動はしない。適度な運動を心がける



小島 洋二

- ③指先を使うことでボケ防止になるかと思いい簡単な手芸をしています
- ②人と接して話をする事に心がけています
- ①筋肉をつける為に体操教室に通っています



真利 すみ子



竹田 泉竹

① 毎朝血圧測定(少し高い) 毎月水間のゆかわクリニック(掛り付け医)に通院
② 毎年市民検診を受ける(4年前早期胃ガンを見つけ手術) 今、元気です

② 株(オンライントレード) パソコン、スマホで売買(自分の小遣いで遊んでいます)
③ 果樹栽培(ミカン類、モモ、クリ、ブドウ、ピワ、カキ、ヤマモモ、等)

③ シイタケ(原木栽培)
③ 三味線、鳴物の練習
③ 民謡(唄・三味線・鳴物) 日本民謡・竹田会々主
③ 貝塚市中央公民館月曜民謡クラブ講師
③ 中国語(文通・会話)



森野 一美

① 食事です。普段自転車が多いですが、歩く様に心がけています
② 旅行(日帰りも)。テレビのクイズ番組を観るのが好きです
③ 卓球(ピンポン)体を動かす事です



西原 正富

① 何んでも食べて目標1万歩
② 友人とお茶、老人会等に出席して世間話
③ 家庭菜園



左記の会員さんも子年生まれました

吉村 保一	岡田 和代	浅野 吉正	上野 登	玉那覇 アイ子	白井 信夫	長田 眞作	川崎 榮門	山口 則男	児玉 貞夫	藤原 毅	奥野 仁一	脇田 弘文	中馬 康宣	原野 アキノ	新地 ヨ子
瀧口 邦夫	阪本 将利	岸本 道夫	東 美佐恵	今井 節子	木村 寛	城野 修三	後藤 永子	岡嶋 則義	池田 久一	石堂 修二	木下 正年	沖原 均	三口 眞一	押領司 光則	大原 亨
赤坂 春三	川岸 敏明	布施谷 昭	中島 信男	本村 清子	菊川 和男	辻 進	赤松 明仁	南田 義人	瀬川 菊美	上野 博明	清水 かほる	山本 優明	金納 美知子	本岡 一男	岩田 茂二



秋の催し



令和元年度 会員互助会親睦行事

秋のおだやかな日差しの中、少し彩づき初めた十一月十三日毎年恒例の互助会懇親会が泉州奥座敷木積の奥水間温泉で開催されました。

木目細かく滑らかな泉質のナトリウム泉で心を洗い流し、元林会長の音頭で乾杯。ミニ会席「華」を美味しく戴きました。

こちらは飲めや唄えやカラオケの音量があがり、あちらは談笑の花が咲きました。



人生百年時代シルバーで一働きしたら遊んで楽しく過ごしましょう。来年はもつと沢山の友達とこのような時間を過ごしたいと思っています。

世界のあちらこちらで災害が多く不安一杯ですが、平成から令和へ移り変わり平和が続く様に願うばかり。

最後になりましたが、お世話下さった事務局の皆様にお礼申し上げます。

文：真利すみ子
平野 道子

「大江戸温泉物語」同好会

私達、植木剪定班の6名は、「大江戸温泉物語」が大好きで、毎年お世話になっています。

全国各地に施設が有り、温泉と豪華バイキングが平日だと8千円前後で楽しめて全員割引もあります。

平成30年6月は「大江戸温泉物語・南紀串本」に行き、橋杭岩、那智の滝、那智大社、青岸渡寺、大島を巡り、夜のバイキングは、マグロの解体ショーを見ながらでした。

去年は4月17日から「大江戸温泉物語・伊勢志摩」に行ってきました。当日は貝塚から阪和道に乗り、すぐに缶ビールで乾杯。元気づけて、途中唄も飛び出し賑やかに近畿道・西名阪・伊勢自動車道と乗り継いで、お伊勢さんには昼過ぎに着きました。あいにくの雨で傘をさしながら、おかげ横丁をぶらぶらして、途中遅い昼食を食べ、雨がやみそうもないので、内宮には参拝をせずにお宿に向かいました。



「大江戸温泉物語・伊勢志摩」は賢島よりまだ先の浜島にあり、内宮からはチョット遠いですが、英虞湾を望む絶景のお宿です。海の見える大浴場、露天風呂でまつたりして、いよいよお待ちかねの、「熊野灘の海の幸と、春野菜」のご当地バイキングです。皆さん、お腹いっぱい、食べて飲んで、大満足でした。

次は、部屋に戻り、恒例のビンゴ大会です。景品の商品券やお土産をめざし、皆酔いも忘れて真剣でした。景品の当たりの人、少ない人、大いに楽しみました。

翌日は朝から、また内宮に向かい、まずおかげ横丁に行きましたが、観光客がまばらです。その代わり、制服、私服の警官、警備員がいっぱいです。4月18日は、「天皇陛下(上皇)」が、讓位を報告する為に、午前は外宮、午後は、内宮を拝礼された日でした。

日の丸の小旗を持った人もたくさんいました。その為に「宇治橋」の前の鳥居から先に行けず、参拝をあきらめ記帳所で名前を書いて戻りました。

次の目的地は、今「NHK」で放送中の、連続テレビ小説「スカーレット」の舞台、信楽に向かいました。伊勢自動車道から、東名阪、新名神へ。途中関のドライブインで昼食休憩をして信楽に。

デックイ「たぬき」が出迎えてくれたので、記念写真を一枚、ハイポーズ。店内には大小様々なタヌキの置物、食器等が並べられていました。

懐具合と相談して、手頃なタヌキを一匹買い、家路に着きました。

終わりに、運転手さん「お疲れさまです、ご苦労様でした」。

今年、四国北陸の「大江戸温泉物語」に行きたいと思っています。

T・S



会員の広場

俳句

前窪 靖弘

病葉や 岩風呂に舞う 山の宿
 流行や 僧の読経 声高し
 肌寒し 厚めの浴衣 山の宿
 武家座敷 ふっくら顔の 古代雛ひな
 薫風や 祝詞高らか 宮詣り



シルバー川柳

「免許返納」

岡本 忠幸

免許証 返納せよと 子と孫が
 高齢者 同乗するなど 配偶者
 車無く 百齡時代 どう働く

川口 明

後ろから つぶやきスマホ 付いてくる
 脳の指示 無視して動く 手足達
 年賀状 無事でいますの 通知です

大条 尚美

おみくじの 大吉効果 いっただらう
 監視カメラ 隠しきれない 悪事ばれ

編集後記

明けまして

おめでとーございます

2020年東京五輪・パラリンピック
 タイヤー。

開催地が変更され物議を呼び、賛否
 両論！

IOC・ワールドアスレチックス
 「国際陸上競技連盟から改称」には勝
 てず。経済・保全等々、メリット・デ
 メリットは多大とか。四年に一度の大
 会に、全参加者、アスリートに奮闘を
 期待し、現地で、テレビで、スマホで
 観戦しましょう。

本誌発刊にあたり御多忙の中、投稿
 して下さった方々、並びに、取材・資
 材集めに尽力して頂いた方々に、心よ
 り厚くお礼申し上げます。

会報編集委員会

